

岩手県企業短期経済観測調査結果（2006年6月）

回答企業数 55 社（製造業 25 社、非製造業 30 社）

1. 業況判断

調査対象企業の業況判断（D.I.）は、製造業、非製造業ともに小幅ながら改善したことから、全産業でも2期振りに「悪い」超幅が縮小しており（前回 9 今回 6）、企業の業況感は緩やかに改善している。

先行きについては、非製造業が小幅ながら引き続き改善を見込む一方、製造業が慎重な見方にあることから、全産業ではほぼ横這いで推移する見通し（予測 7）となっている。

業種別にみると、製造業では、一部素材業種において販売価格引き上げによる利益率の改善が見られることや、加工業種では電気機械を中心に需要が好調であること等から、5期連続して改善した（前回 16 今回 20）。先行きについては、海外からの輸入品との競合激化を懸念する金属製品や排ガス規制関連の特需剥落等を懸念する輸送用機械を中心として、慎重な見方をしている（予測 12）。

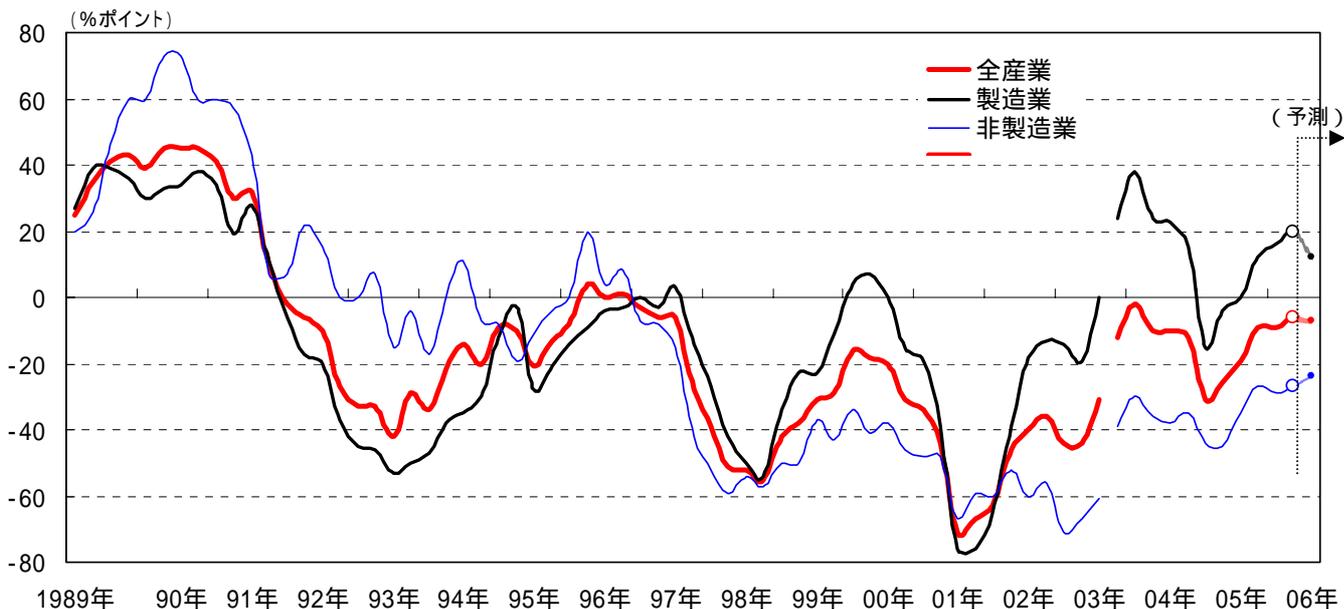
非製造業では、低温による衣料販売の不振や原油価格高騰に伴う利益の悪化から卸売・小売業や一部サービス産業で悪化がみられたものの、情報・通信、サービス産業において広告収入の改善や客数が下げ止まり傾向にあること等を反映して、小幅ながら2期振りに改善した（前回 29 今回 27）。先行きについては、不動産業で新規物件中心に引合いが増加傾向にあることや、一部サービス業での値上げによる増益期待を中心として、全体では引き続き改善が見込まれている（予測 24）。

（業況判断 D.I.の推移）

「良い」「悪い」回答社数構成比、%ポイント。（ ）内は前回予測。以下同じ

	05/3月	6月	9月	12月	06/3月	6月	9月 (予測)
製造業	15	4	0	12	16	20(0)	12
素材業種	60	60	60	40	40	20(60)	20
加工業種	5	9	15	25	30	30(15)	20
うち食料品	0	0	33	17	0	0(0)	0
電気機械	33	0	33	33	33	67(33)	50
非製造業	44	45	35	27	29	27(23)	24
建設	43	54	38	42	38	38(23)	38
卸・小売	43	43	29	14	0	14(14)	29
全産業	31	26	19	9	9	6(13)	7

(〔図〕業況判断 D.I.の推移)



(注) 2004/3 月調査時点で調査対象企業の見直しを行い、これに伴って 2003/12 月調査時点の計数を再集計している。

(参考) 東北地区(6 県)及び全国の業況判断 D. I. の推移

		05/3月	6月	9月	12月	06/3月	6月	9月 (予測)
製造業	東北	13	9	8	6	2	7 (9)	10
	全国	6	8	8	12	12	12(13)	12
非製造業	東北	26	22	25	20	23	18(20)	16
	全国	6	3	3	0	0	2(1)	1
全産業	東北	22	17	18	10	13	8(9)	6
	全国	2	1	2	5	5	6(6)	6

2. 売上高・収益（2006年度計画）等

2006年度の売上高・収益計画は、製造業では、売上高が、電気機械や精密機械での需要増加から加工業種を中心に増収となるものの、経常利益については、販売価格の下落、親会社との仕切りレート変更や設備投資の償却負担による利益率の低下もあって減収となる計画。

非製造業では、売上高が、卸・小売業において販売価格の引き上げや個人消費の持ち直し期待から増収を計画しているものの、建設業を中心に全体では引続き減収となる計画。一方、経常利益については、建設、卸・小売、運輸業等でのリストラ策等による収益率の改善から増収となる計画。

（売上高・経常利益）

上段：前年度比・%、下段：前回調査比修正率・%

	2005年度 (実績)		2006年度 (計画)					
	売上高	経常利益	年度	売上高		年度	経常利益	
				上期	下期		上期	下期
製造業	2.1	3.1	6.2	2.6	9.8	5.5	13.7	1.9
	0.7	11.5	0.1	1.0	0.9	29.7	37.2	24.6
素材業種	4.5	赤字	6.2	7.6	5.1	黒字転化	赤字	黒字転化
	0.4	-	0.4	0.0	0.8	25.4	-	8.7
加工業種	2.0	0.5	6.2	2.5	10.0	7.8	13.4	2.8
	0.7	11.8	0.1	1.1	0.9	30.7	36.9	26.1
非製造業	6.2	36.7	3.1	5.0	1.7	2.3倍	赤字	10.5
	0.6	13.1	0.4	0.1	0.7	5.5	-	11.2
建設	12.3	29.4	7.0	15.7	1.7	2.5倍	赤字	9.6
	0.2	20.5	2.7	1.2	3.4	2.8	-	11.7
卸・小売	0.6	15.2	1.0	3.7	1.3	65.1	黒字転化	16.6
	1.6	2.1	1.8	1.0	2.5	22.8	-	2.3
全産業	3.6	8.9	2.9	0.1	5.3	10.9	51.5	6.0
	0.6	7.8	0.2	0.7	0.3	22.7	-	3.7

製商品・サービス需給判断（D.I.、全産業）は、前回調査時と比べ供給過剰感が後退し、製商品在庫判断（同）でも過剰感が縮小している。

販売価格判断（同）は、前回調査時と比べ「下落」超幅が縮小する一方、仕入価格判断（同）では「上昇」超幅が拡大している。

（判断 D.I.）

全産業ベース、回答社数構成比 %ポイント

		05/3月	6月	9月	12月	06/3月	6月	9月 (予測)
製商品・ サービス需給	「需要超過」「供給超過」	42	41	38	29	33	29(35)	30
	「過剰超過」「不足超過」	13	16	18	9	13	11()	
販売価格	「上昇」「下落」	33	32	28	37	28	24(31)	28
仕入価格	「上昇」「下落」	21	28	27	22	23	29(20)	32

3. 設備投資額（2006年度計画）等

調査対象企業の2006年度の設備投資（ソフトウェア投資を除く）計画をみると、製造業では、前年度に大きく増加した輸送用機械や精密機械等の設備投資が一段落するものの、一部電気機械においてデジタル家電の需要拡大に対応した大型の能力増強投資が計画されていることから、製造業全体でも引き続き前年を大きく上回る計画となっている。なお、前回調査との対比では、電気機械の設備投資が一部前年度からずれ込んだため、上方修正されている。

非製造業をみると、建設や卸・小売業では抑制的スタンスにあるが、情報通信業において地上デジタル放送開始に伴う大型投資が予定されていることから、全体としては前年を大きく上回る計画となっている。

（設備投資額[ソフトウェア投資を除く]） 上段：前年同期比・%、下段：前回調査比修正率・%

	2005年度 (実績)	2006年度(計画)		
		年度	上期	下期
製造業	33.5	31.3	72.6	4.3
	5.9	6.3	17.2	7.1
素材業種	15.2	7.8	8.9	50.0
	2.9	0.0	0.0	0.0
加工業種	34.8	31.9	74.2	3.9
	5.9	6.4	17.5	7.1
非製造業	10.9	50.5	79.1	32.0
	4.1	2.1	0.4	4.2
建設	14.3	14.7	86.5	10.0
	0.1	2.1	100.0	0.0
卸・小売	19.8	44.2	2.7	63.5
	32.8	0.0	0.0	0.0
全産業	28.8	32.7	73.0	1.3
	5.7	5.5	15.9	6.8

なお、生産・営業用設備判断（D.I.）をみると、製造業では前回調査時並みの「不足」超幅で推移する一方、非製造業ではほぼ前回調査時並みの「過剰」超幅となっている。

（生産・営業用設備判断 D.I.） 「過剰」 「不足」、回答社数構成比 %ポイント

	05/3月	6月	9月	12月	06/3月	6月	9月 (予測)
製造業	7	11	4	0	4	4(4)	4
非製造業	19	29	23	23	19	20(22)	13
全産業	13	21	11	13	9	9(14)	6

4. 雇用人員判断

雇用人員判断（D.I.）をみると、製造業では前回調査時の「過剰」超から再び「過不足なし」となる一方、非製造業では「過剰」超幅が再び拡大している。

（判断D.I.） 「過剰」 「不足」、回答社数構成比 %ポイント

	05/3月	6月	9月	12月	06/3月	6月	9月 (予測)
製造業	23	19	8	0	8	0(12)	0
非製造業	25	35	32	30	13	26(23)	16
全産業	25	28	22	17	10	15(18)	9

5. 企業金融関連判断

資金繰り判断（D.I.、全産業）は、前回調査時並みの「苦しい」超幅となっている。

金融機関の貸出態度判断（同）は、「厳しい」超が拡大している。

借入金利水準判断（同）では、「上昇」超幅が拡大し、先行きについても「上昇」超幅がさらに拡大する見通しとなっている。

（判断D.I.） 全産業、回答社数構成比 %ポイント

		05/3月	6月	9月	12月	06/3月	6月	9月 (予測)
資金繰り	「楽」 「苦しい」	24	26	19	10	17	17()	
金融機関 貸出態度	「緩い」 「厳しい」	18	13	12	8	6	10()	
借入金利水準	「上昇」 「低下」	5	3	4	6	7	11(31)	29

以 上